

平成24年度予算概要

1 予算概況

節水機器の普及などにより給水量の減少傾向が続いており、収入が減少しきびしい予算編成となりました。さらに一層の経費削減に努め、配水管新設や耐震化を図るため老朽化した配水管の更新を実施します。

平成24年度の水道事業予算は、平成24年3月定例市議会で議決されました。

2 収益的収支予算（水道水をお届けするための予算）

収入 2, 1 2 7, 3 8 3 千円

支出 2, 1 6 6, 7 1 2 千円

概要

給水サービスなど1年間の営業活動を行うための収益的収入については、水道料金が2, 0 2 8, 2 9 6 千円、下水道使用料の事務手数料や、配水管の切廻しなどの受託工事収益他の収入が9 9, 0 8 7 千円の総額2, 1 2 7, 3 8 3 千円を予定し、対前年度比1. 1 %の減となりました。

収益的支出については、県営水道からの受水費や地下水を浄化するための費用に8 5 6, 7 4 0 千円、水道施設を維持し、水を送るための費

用に２６３，５１０千円、職員の給与や事務経費などに３４６，４６８千円、水道施設の償却費に５２９，６８６千円、借入金返済利息を含めたその他の費用に１７０，３０８千円の総額２，１６６，７１２千円を予定し、対前年度比１．４％の増となりました。

３ 資本的収支予算（浄水場や配水管等を建設・整備する予算）

収入 ７４２，２８２千円

支出 １，２６８，８９１千円

概要

配水管等の建設改良を行うための資本的収入については、借入金が２億円、分担金が４１２，２８２千円、三郷中央地区関連工事などの工事負担金が１３０，０００千円の総額７４２，２８２千円を予定し、対前年度比３１．７％の増となりました。

資本的支出については、配水管の布設や老朽管の布設替などに１，１５０，１９０千円、新規給水申込み用水道メーターなどに９，８２２千円、借入金の返済には１０８，８７９千円の総額１，２６８，８９１千円を予定し、対前年度比１５．６％の増となりました。

支出に対する不足額については、損益勘定留保資金などで補てんいたします。